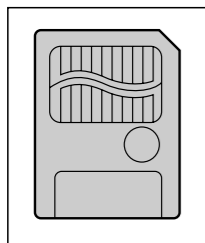


スマートメディアを使う

スマートメディア（メモリーカード）とは



Solid State Floppy Disk Card (SSFDC) のことです。データを保存するために使用でき、デジタルカメラで撮影した画像のデータを記録するためによく用いられています。

本機では、容量 4 MB ~ 64 MB で、3.3 V 専用のものをお使いください。（5 V 専用は使用できません）

カードの初期化について
本機以外の機器（パソコンなど）でカードを初期化した場合、本機で使用できないことがあります。本機で初期化してからご使用ください。

大切なデータを消さないために
カードに付属されているライトプロテクトシールを指定の場所に貼ってください。

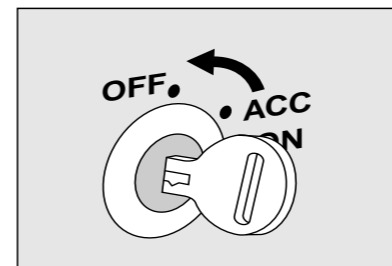
カードへ保存できない場合があります
カードの容量がいっぱいの場合
カード内のファイルの数が 256 を超える場合
書き込み禁止になっている場合

お願い

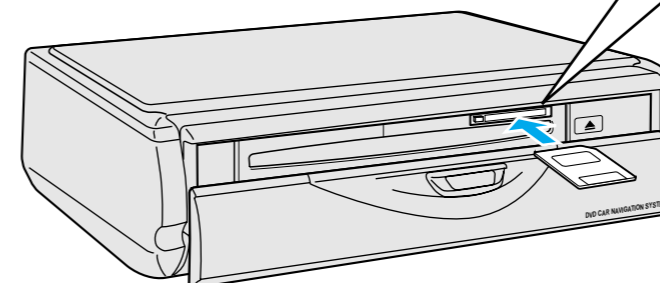
プログラム読み込み中は、カードを取り出したり、イグニッションスイッチを OFF にしないでください。カードが壊れる場合があります。
曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。
強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすい環境、高温多湿な場所、または腐食性のある環境での保管はしないでください。
カードの接触面（コンタクトエリア）には触らないください。また、汚れたときは乾燥した柔らかい布などで拭いてください。
カードの持ち運びや保管時は、静電気の影響を避けるため、必ず専用の静電気防止ケースなどに入れてください。
ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わると、壊れる場合があります。
カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなることがあります。

カードを本機に入れるには

車のイグニッションスイッチを OFF にする（エンジンを切る）

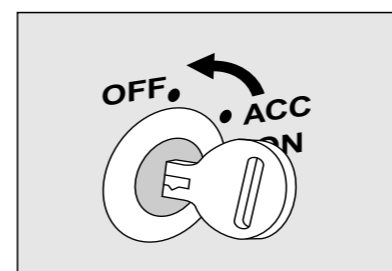


本機にカードを差し込む



メモリーカードを取り出すには

車のイグニッションスイッチを OFF にする（エンジンを切る）



カードを本機から取り出す



お願い

操作中にカードを取り出したり、イグニッションスイッチの ON/OFF をしないでください。カードの差し込みや取り出しは、イグニッションスイッチが OFF の状態で行ってください。

スマートメディアとは
カードを本機に入れるには

スマートメディア

スマートメディアを使う

カードを初期化する

本機にカードが入っていることを確認してください。
カードにライトプロテクトシールを貼らないでください。

メニュー画面 **設定** から **メモリーカード画面**を表示

メモリーカード画面から **ファイル消去/初期化** を選ぶ

初期化 を選ぶ

確認 を選ぶ

初期化が完了します。

ジョイスティック決定ボタンで

メモリーカードを利用する を選ぶ

ファイル消去/初期化 を選ぶ

初期化 を選ぶ

確認 を選ぶ

初期化が完了します。

お知らせ

本機以外の機器（パソコンなど）でカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。本機で初期化してから使用してください。
初期化を行うと、カード内のデータは全て消去されます。一度消去したデータはもとに戻せませんので、初期化をする前に十分に確認してください。

登録ルートの情報を保存する・呼び出す

登録したルート（登録ルート）をカードに保存/本機にコピーします。
本機にカードが入っていることを確認してください。

メモリーカード画面から **登録ルートの保存/呼出** を選ぶ

保存 を選ぶ

保存したいルートを選ぶ

ファイル名(半角8文字以内)を入力し、完了 を選ぶ

お知らせ

ルートの登録のしかたは、基本編をご覧ください。
ルートのファイルには拡張子(.RMF)が自動的につけられます。

ジョイスティック決定ボタンで

登録ルートの保存/呼出 を選ぶ

保存 を選ぶ

保存したいルートを選ぶ

ファイル名(半角8文字以内)を入力し、完了 を選ぶ

メモリーカード画面から **登録ルートの保存/呼出** を選ぶ

呼出 を選ぶ

リストからルートファイル(拡張子.RMF)を選ぶ

選択した登録ルートが本機にコピーされます。

お知らせ

登録ルートが本機に5件ある場合、カードから呼び出せません。
本機から登録ルートを1つ削除してください。(≪基本編≫)

ジョイスティック決定ボタンで

登録ルートの保存/呼出 を選ぶ

呼出 を選ぶ

リストからルートファイル(拡張子.RMF)を選ぶ

選択した登録ルートが本機にコピーされます。

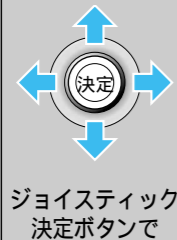
カードを初期化する
登録ルートの情報を保存する・呼び出す

スマートメディア

スマートメディアを使う

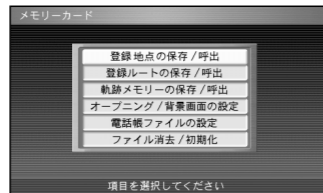
登録した地点（登録ポイント）をカードに保存/本機にコピーします。
本機にカードが入っていることを確認してください。

登録ポイントの情報を保存する・呼び出す



ジョイスティック
決定ボタンで

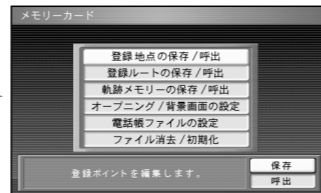
メモリーカード画面から



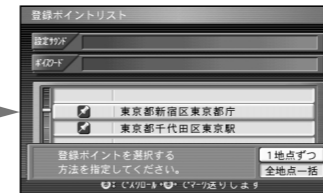
メモリーカードを利用する、
登録地点の保存/呼出
を選ぶ

お知らせ

地点の登録のしかたは、基本編をご覧ください。
登録ポイントのファイルには拡張子(.PMF)が自動的につけられます。
登録ポイントは保存ファイルに仕分けして保存します。登録ポイント
の種類ごとに別々に保存ファイルを作成して保存すると便利です。
(例)「FRIEND.PMF」「WORK.PMF」「HOBBY.PMF」など。

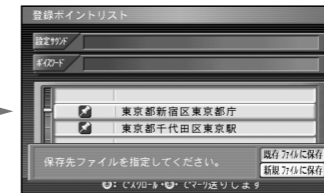


保存 を選ぶ



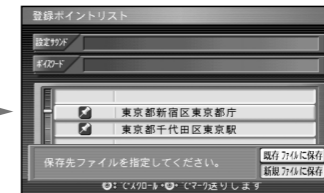
1 地点だけ保存する場合
1地点ずつ を選び、保存
したい登録ポイントを選ぶ
本機の登録ポイント全てを
一括して保存する場合
全地点一括 を選ぶ

新規に保存ファイルを作成する場合



新規ファイルに保存 を選ぶ

今あるファイルに追加する場合



既存ファイルに保存 を選ぶ

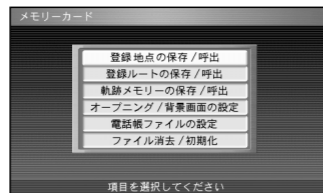


ファイル名（半角8文字以内）
を入力し、完了 を選ぶ



リストから地点ファイル
(拡張子.PMF)を選ぶ

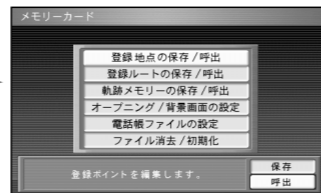
メモリーカード画面から



登録地点の保存/呼出
を選ぶ

お知らせ

本機の登録ポイントと同じものをカードから呼び出すと、同じ
登録ポイントが複数あることとなります。不要な場合は消去し
てください。(基本編)
「自宅」に設定されている登録ポイントをカードから呼び出しても、
本機に登録されている自宅は更新されません。
カードから呼び出した登録ポイントは、名称が枠付きで表示されます。
(枠付き：基本編)
呼び出す登録ポイントと本機の登録ポイントの合計が200を超え
る場合は呼び出せません。本機の登録ポイントを必要に応じて消去
してください。(基本編)



呼出 を選ぶ



リストから地点ファイル
(拡張子.PMF)を選ぶ

1 地点ずつ呼び出す

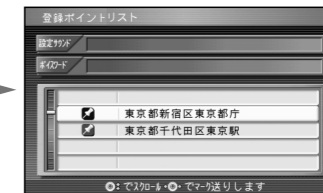


1 地点ずつ を選ぶ

ファイル内の全地点を呼び出す



全地点一括 を選ぶ



ポイントを選ぶ
本機へ登録ポイントと
して追加されます。

本機へ登録ポイントと
して追加されます。


登録ポイントの情報を保存する・呼び出す

スマート
メディア

スマートメディアを使う

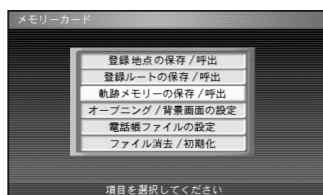
走行軌跡の情報を保存する・呼び出す

走行軌跡（軌跡メモリー）をカードに保存/本機にコピーします。
本機にカードが入っていることを確認してください。



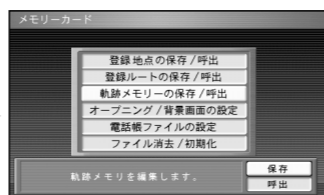
ジョイスティック
決定ボタンで

メモリーカード画面から



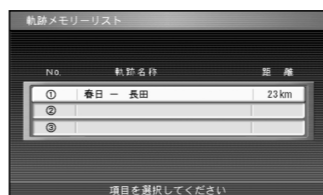
項目を選択してください

軌跡メモリーの保存/呼出
を選ぶ




軌跡メモリーを編集します。

保存 を選ぶ



項目を選択してください

保存したい軌跡メモリー
を選ぶ

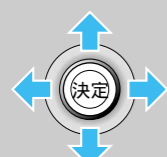


名前入力を終了し変更内容を保存します

ファイル名(半角8文字以内)
を入力し、**完了**を選ぶ

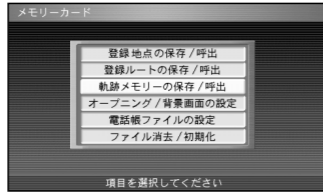
お知らせ

軌跡メモリーの登録のしかたは、
基本編をご覧ください。
走行軌跡のファイルには拡張子
(.KMF)が自動的につけられます。



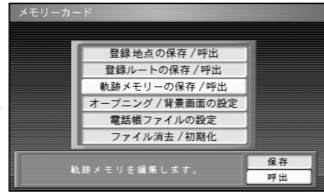
ジョイスティック
決定ボタンで

メモリーカード画面から




項目を選択してください

軌跡メモリーの保存/呼出
を選ぶ



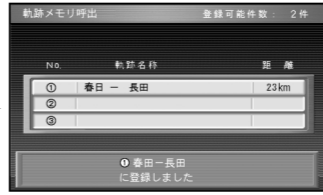
軌跡メモリーを編集します。

呼出 を選ぶ



項目を選択してください

リストから軌跡メモリーの
ファイル(拡張子.KMF)
を選ぶ



登録可能件数 2件

選択した軌跡メモリーが
本機にコピーされます。

お知らせ

軌跡メモリーが本機に3パター
ンある場合、カードから呼び出
せません。
本機から軌跡メモリーを1つ削除
してください。
☞「基本編」参照

走行軌跡の情報を保存する・呼び出す

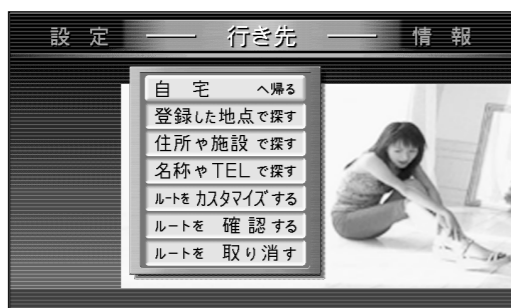
スマート
メディア

56

57

準備

- ① Windows パソコンで画像データを作る。
- ② カード (スマートメディア) に画像データを保存する。
保存後、カードを本機に入れてください。



メニュー画面表示時の背景画面やオープニング画面 (ナビゲーションを起動したときの画面) をお好みの画像に変更して表示できます。

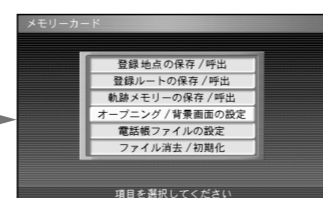
お願い

画像データは、以下の条件で作成してください。

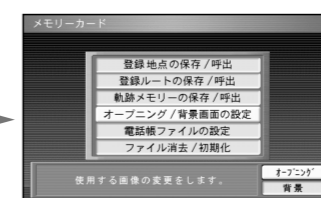
	オープニング画面	メニュー画面背景
画面サイズ	800 X 480 ドットのみ	
ファイルサイズ	390 KB 以内	100 KB 以内
ファイル形式	JPEG 形式 (拡張子.JPG) ビットマップ形式 (拡張子.BMP)	JPEG 形式 (拡張子.JPG)
ピクセル	8 ビット (BMP の場合)	
カラーモード	256 色 (BMP の場合)	
ファイル名	半角英数 8 文字以内	
その他の条件	圧縮していない、フォルダの中に入っていない	

画像データの作成方法・カードへの保存方法については、お使いのソフトの取扱説明書をご覧ください。

メモリーカード画面から

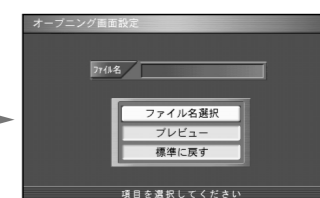


オープニング/背景画面の設定
を選ぶ



オープニング画面を設定する場合
オープニング

背景画面を設定する場合
背景



ファイル名選択



リストからファイルを選ぶ



オープニング画面または背景画面が設定され、「ファイル名」の欄に選んだファイル名が表示されます。
プレビュー を選ぶと、表示されるファイルを確認できます。
標準に戻す を選ぶと、購入時の画面に戻ります。

オープニング画面/メニューの背景の設定を終了するには
現在地 を押す。

現在地が表示され、設定を終了します。

スマートメディアを使う

施設名検索のボイスワードを登録する

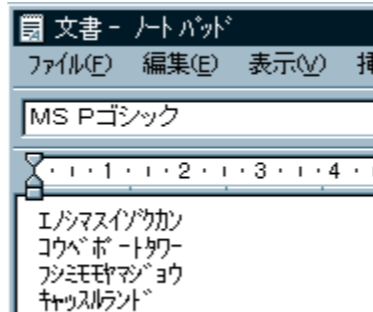
施設名検索で認識しにくいボイスワード（施設名）をスマートメディアに登録すると、より認識しやすくなります。（施設名検索について 26 ページ）

準備

- ① Windows のテキストエディタでボイスワードを作る。（推奨：ノートパッド）
- ② カード（スマートメディア）にボイスワードを保存する。
保存後、カードを本機に入れてください。

ボイスワードの作りかた

半角カタカナで入力する。
長音記号は和文の「ー」を使用してください。
（マイナスやハイフンは使用しない）
1 単語 3 文字以上 12 文字以内。
（「ゝ」「ゞ」「ゝ」は 1 文字とします。）
単語ごとに改行で区切る。
登録できる単語数は 1000 単語以内。
もし施設名称が 12 文字を超える場合は、
2 単語に分けて登録してください。
（例：「伏見桃山城キャッスルランド」の場合は、「ファミヤマジ ヨウ」と「キャッスランド」に分ける。）



お願い

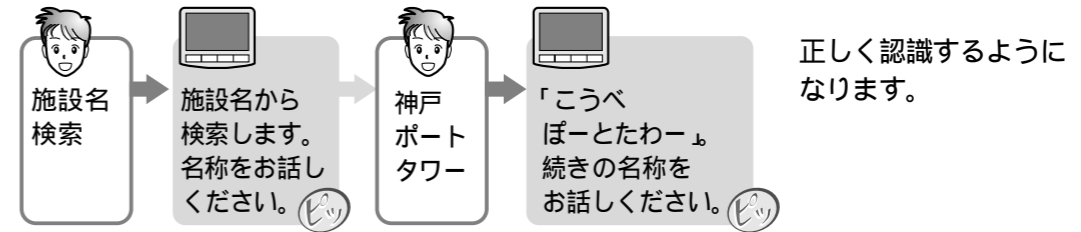
ボイスワードは、以下の条件で作成してください。

ファイル形式	テキスト形式
ファイル名	「50on.dic」に限る
その他の条件	フォルダの中に入っていない

お知らせ

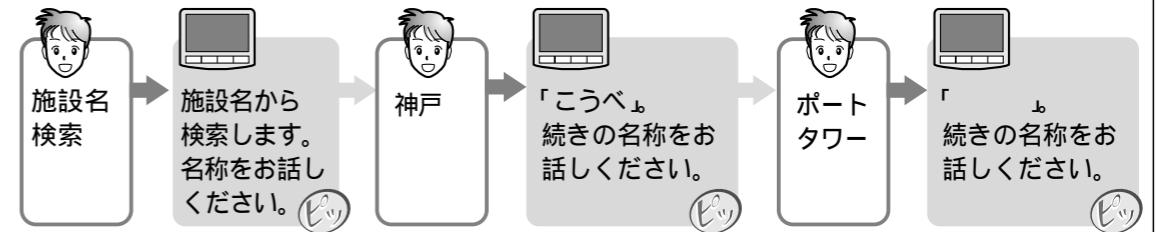
登録したボイスワードを変更する場合は、スマートメディアの「50on.dic」ファイルを Windows のテキストエディタで開いて、上記手順 1 の要領で変更してください。

施設名検索のボイスワードを登録すると・・・



正しく認識するようになります。

ナビゲーションに搭載の施設名検索のボイスワードだけでは・・・

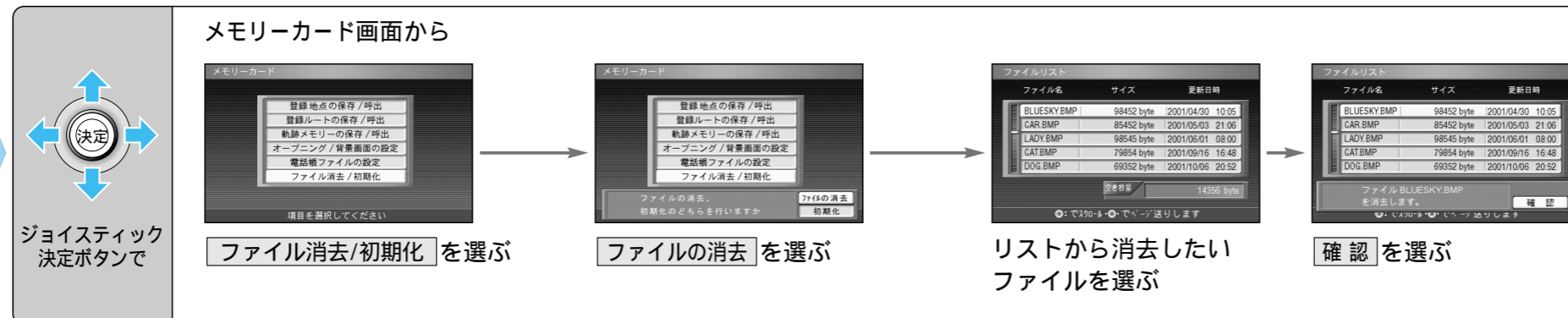


あやまって認識される場合があります。

施設名検索のボイスワードを登録する
ファイルを消去する

ファイルを消去する

カードからファイルを消去します。
本機にカードが入っていることを確認してください。



お知らせ

登録ポイント情報は、登録ポイントごとには消去できません。登録ポイントの保存ファイルを消去するとそのファイルの中に保存されていた登録ポイントは全て消去されます。

スマート
メディア